

長崎の未来を支える地域産業人材の育成を目的として、産学官連携シンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、産学官による学びの連携の取り組みとその成果を共有し、高校における産学官連携のさらなる推進をねらいとしています。

専門高校

～NEXT長崎人材育成事業～

ながさき産学官連携シンポジウム

産学官で描く、未来の学び

令和7年7月25日(金)
14:50～16:40

※オンライン配信

会場：長崎県市町村会館
(長崎市栄町4-9)

内容

- 説明 「専門高校における産学官連携について」
- 事例発表 「島原商業高校の産学官連携の取組について」
- パネルディスカッション 「産学官による学びの連携に向けて」



ファシリテーター 長崎県教育庁高校教育課 指導主事 産学連携コーディネーター 長尾 和弘

パネリスト

株式会社クラスタス CTO 神崎 健輔 氏
日本トータルテレマーケティング株式会社
長崎南島原センター スーパーバイザー 水田 真美 氏
島原商業高校 教諭 情報処理科主任 佐々木 亮 氏
島原商業高校 代表生徒(3年)
株式会社ソフィア 代表取締役 廣田 拓也 氏
長崎県教育庁高校教育課 参事 馬場 剛



スケジュール

13:30	14:00頃	14:40	14:50	15:05	15:30	16:40
①総会	②生徒研究 実践発表会	休憩	①事業説明	②事例発表	③パネルディスカッション	
長崎県産業教育振興会総会			ながさき産学官連携シンポジウム			
← オンライン配信を行う →						



当シンポジウムは、令和7年度長崎県産業教育振興会総会に引き続き実施いたします。
生徒研究実践発表会からオンライン配信を行います。受信方法は参加申込の皆様にご案内いたします。

参加対象

- 1 県内企業・団体等の関係者
- 2 教育関係者、行政関係者

申込方法・申込〆切

【7月18日(金) 〆切】

■ 参右のQRコードを
読み取り、Formsの
フォームにて、申
し込みください。



■ 参加申込・その他
のお問い合わせ先
高校教育課 担当 梅野
電話 095-894-3355

主催：長崎県教育庁高校教育課 共催：長崎県産業教育振興会

長崎県では、令和6年度より「NEXT長崎人材育成事業」を実施し、産学官連携による地域産業の人材育成に取り組んでいます。

現在、農業・工業・商業・情報・水産・福祉の分野において、県内の専門高校15校を拠点校とし、学校見学や意見交換会、産学官連携の授業実施などの取組を進めています。

1. 目的

産業界と教育現場、県の関係部局が協働しながら連携する仕組みをつくり、産業教育の「学びの連携」の充実を図ることで、地域産業の持続的発展につながる人材を育成する。

2. 目指すゴール

高校のカリキュラムに産業界の教育力を取り入れた「学びの連携」を推進する。これを核として生徒と産業界、教育と社会がつながり、「地域産業で活躍したい、地元企業で働きたい」というふるさと意識の醸成とともに、産業界が求める資質・能力を備えた人材を育成する。「学びの連携」を通して、対話型・体験型の学びや探究的な学びを推進しつつ、地域産業を担う人材の育成・確保と産業活性化の好循環をつくる。



島原商業高校の取組

実社会に生きる学びの実現に向けて

島原商業高校は、令和7年5月2日に地元企業・団体などの計5事業所（日本トータルテレマーケティング、株式会社クラスタス、島原半島ジオパーク協議会、ジブラルタ生命保険長崎支社、駿光会）と、商業・家庭科教育の充実に向けた連携協定を締結しました。

科目「課題研究」を、地域との「連携型プラットフォーム」と位置づけ、①故郷探究講座 ②情報探究講座 ③ビジネススキル講座 ④職業資格取得講座 ⑤ビジネスプラン講座 の5講座で、実社会に生きる学びの実現に向けた一歩を開始しました。



パネリスト紹介

パネルディスカッションテーマ「産学官による学びの連携に向けて」

神崎 健輔

株式会社クラスタス CTO

有限会社白洋舎（白洋舎クリーニング）部長。システム開発を展開し、これまでに、全国から宅配でクリーニングを受付する「Nexcy（ネクシー）」や、AIでクリーニングのセルフ受付を行うセルフレジシステムを開発・導入した。南島原市DXコンソーシアム会長を務め、市内のDX推進やICT・IoTの導入支援を行う。「洗濯ハカセ」としてテレビや雑誌、ラジオなど様々なメディアでも活躍している。



水田 真美

日本トータルテレマーケティング株式会社 長崎南島原センター スーパーバイザー

対応品質改善や新人研修・スキルアップ研修を担当。化粧品検定1級の資格を生かし、他センターに対しても美容業務のフォローや指導を行っている。就職先で即実践力となるよう敬語やイントネーション・ビジネスマナー、面接試験を想定した模擬面接練習を実施。さらに、ビジネスメイクも授業の一環として取り入れている。



佐々木 亮

長崎県島原商業高等学校 教諭 情報処理科主任

島原商業高等学校の情報処理科主任。情報技術の進展に伴い、社会で必要とされる力が変わる中、商業教育において育成すべき専門的な資質・能力が何かを常に模索している。県の事業にも敏感で、「NEXT人材育成事業」、「高校・地域連携イキイキ活性化事業」、「ドローンワールドプロジェクト」等を主体的に活用し、常に生徒のために最新の学びを提供すべく尽力している。



廣田 拓也

株式会社ソフィア 代表取締役社長

文部科学省 マイスター・ハイスクール事業の指定校等の伴走支援事業を2021年より受託。専門高校等と産業界等が一体となった最先端の職業人材を育成することに資する教育課程等の改善のためのフォローアップ支援を行っている。また、学校と産業界が一体・同期化し、地域の持続的な成長を牽引するための、絶えず進化する最先端の職業人材の在り方を研究している。



馬場 剛

長崎県教育庁 高校教育課 参事

令和6年度より、高校教育課キャリア教育班の参事を務める。NEXT長崎人材育成事業の総括を担当し、本県の専門高校を中心とした産学官連携を推進している。長崎工業高校での教頭時には、安全教育の連携、環境教育の連携（洋上風力発電）をはじめ、県工業連合会、県建設業協会との連携協定締結に尽力する。また、長崎工業高校での半導体教育やバイターンシップの実現に寄与した。



長尾 和弘

※ファシリテーター

長崎県教育庁 高校教育課 指導主事

NEXT長崎人材育成事業の産学連携コーディネーターを務める。令和6年4月に、34年間勤務した十八親和銀行から教育庁に転職。「高校生向けアントレプレナーシップ教育」に注力し、未来の起業家や地方創生人材育成に取り組む。これまでのネットワークを活かし、地域企業と学校との仲介による学びの連携をけん引している。

